

**2024年6月1日からの
国会請願国賠署名、同盟員拡大到達表**

2024.7.1現在

支部	国賠署名		同盟拡大	
	目標	到達	目標	到達
岡山	7,000	150	200	237
備南	2,500	52	80	60
美作	800	10	50	34
玉野	700	0	20	14
県計	10,000	212	350	346

六月一九、二〇日に東京の全労連会館で開かれ、全国から一三二名の代議員、評議員が参加。

治安維持法国同盟第四回全国大会に参加

県本部会長 河井伸士



岡山県版

No. 339

2024年7月15日

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

岡山県本部

〒710-0131

倉敷市天城台

4-7-12 福井方

振替 01300-4-99361

mail : family-fukui@khf.biglobe.ne.jp

今年の国会請願は

一一万四〇〇〇筆の署名で要請行

動。五月、六月の「会員拡大期間」

は三〇六名の前進。岡山県はこの

期間、九名拡大して目標にあと五名。全国では一六県が前大会を上

回っています。

映画「わが青春尽きるとも」上

映運動は五三〇会場で九三〇〇〇人

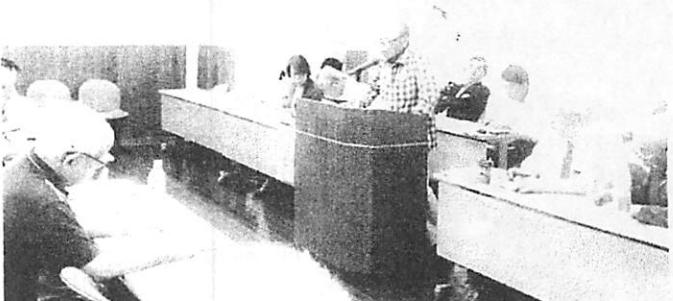
人が視聴し、岡山県でも一二自治

体で一七会場の上映会。一二〇〇

人を超えて視聴しました。上映実

行委員会の活動、鑑賞者などから

一五名の会員が増え、上映会に取



算されず免罪され、権力に返り咲きました。ここに「米国従属、財界言いなり」政治の根源がありまます。これと真正面から闘う「治安維持法国賠同盟」です。

一日間の討論では「支部つくりの苦勞」「次世代への運動の継承」と語られ、感動と共感の連続でした。

私は「国賠署名」が昨年より

一二五〇筆余り減ったことや会員拡

大は三五〇名目標に後一步、届い

ていないこと、「支部役員の高齢化と新戦力の発掘」の悩みも発言

しました。運動の継承には学習が不可欠です。

渡辺治さんの講演は「目から鱗」でした。

最後の「岸田政権打倒し市民と

思想検事、特高警察が戦後に不つても国会議員、警察官僚、司法界

に居座る特異な国です。彼らの犯

罪はアメリカの世界戦略の中で清

「戦争国家」への暴走ストップ！市民と野党の共同こそが力！」「治安維持法体制の清算こそが政治の歪みを糾す！」「すべての自治体に支部と会員を

「治安維持法と現代」春季号を読んで

倉敷市 宇垣信子

「表紙」は以前、木版画の風景が多かった。今回は可愛い子供たち七人。昔、父が木版画を五、六色刷りで作っていた。風景が多く、寺院など。懐かしい思い出です。

『告発』戦後の特高官僚に学んで「小松実」秘密保護法、治安維持法の現代版と共に謀罪法そして「土地利用規制法」などの弾圧法が次々と強行される。「戦争をする国」への危惧を実感する。

「絶対主義天皇制のもとで治安維持法は徹底した人権抑圧と思想弾圧の武器となつた。戦後、そのことが清算されず日本の政治を歪めた。そして今、平和と民主主義を脅かしている」と語り、「柳河



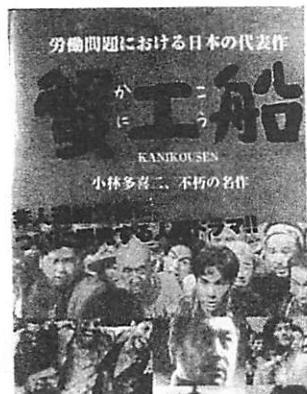
る。

政府に対し、「GHQ」の指示で「治安維持法廃止」「獄中からの解放」が行われたが特高警察は「休職」し、しばらくして復帰する。

「治安維持法体制」のもとでの「戦争と弾圧」の歴史に決着をつけるのは私たちに委ねられてい

大変な根気がいる」と書いている。五四人の「特高官僚」が戦後、国会議員になり、戦前の思想と姿勢のまま、時代の針を逆に回そうとしている。彼らが権力の中枢に居座るのは「特高官僚」への責任追及が弱く、その声が小さかつたから。また、特高とともに「治安維持法の拡大解釈」と「改悪」をくりかえし「戦争に反対し、国民主権」を訴えた人々に「転向」を迫る思想検事たち。彼らは責任を問われなかつた。これは日本の「恥部」である。

「ボッタム宣言」を不履行する



への力に。一小林多喜二は「蟹工船」で闘う労働者の群像を描き、軍隊の本質を暴露した。(天皇へ

方」と思つていた海軍は資本家の用心棒だった。犠牲を出した闘いに労働者はくじけない。次の闘い

労働者たちの「我慢」は「限界」に立ち上がる労働者の群像劇。船主、殺も厭わない。日常的な「虐待」。道と北洋漁業の現場は「監獄部屋」

映画「蟹工船」を見ての感想

岡山市 男性

の) 献上品に「石ころでも入れておけ。構うもんか!」と。

これを「エスペラント」に翻訳した島津泰子さんの熱量に驚愕。

中国ブロック交流会

開催概略

時：一〇月一四日(土)午前二時

一五日(日)午前二時

時：一〇月一四日(土)午前二時

会場：サンラボーむらぐわ
『むらぐわ会館』(松江市369)

記念講演

◆ 加藤ユリさん(同盟埼玉県本部
会長) 島根県同盟初代会長、金森
熙隆(ひろたか)氏の娘さん

・父の思い出と埼玉での活動

◆ 尾村利成さん(日本共産党県議
会議員)
・島根原発が抱える諸問題
(能登地震の視察を踏まえて)

参加費：一人 一六〇〇円
(一泊 憇親会費含め)

女性部
だより

第四一回 治安維持法犠牲者國家賠償 要求同盟全国大会に参加して

県女性部 島津泰子

言。

高知県の代議員・一九八六年に
同盟支部ができ、一九九二年に女
性部結成。高知の五人の犠牲者に
ついて学んだ。今、高知湾は「特

定利用港湾」として自衛隊が自由
に使える港に3か所も選ばれた」。
○私たち女性部の活動に拡大と署
名がぬけていたこと。

この大会に参加して私が学んだ
こと。

四一回全国大会に初めて参加し
ました。

吉田万三本部会長は、「裏金問
題以来、岸田政権は底なしの支持
率低下。一方では安倍政権でもや
れなかつた大軍拡と戦争国家へ加
速している。来年は治安維持法
100年。

今、『再び戦争と暗黒政治をゆ
るさない』のスローガンと『治安
維持法体制の清算』が現実の課題
となる。治安維持法国賠同盟の役
割が重要だ』と述べました。

一日目に
「治安維持法
公布100年
と日本国憲
法」と題した
記念講演―
渡辺治氏



しかし今、岸田政権は明文改憲
に固執し、九条破棄と自衛隊明記、
緊急事態規定と「戦争をする国」
にむけ暴走しています。渡辺治氏
は「日本国憲法のもとで培つた民
主勢力の闘いに確信を」と語りま
した。

懇親会では中央合唱団、参加者
の交流そして懇親。私は「蟹工船
のエスペラント翻訳」を語り、熊
本の方から翻訳本を買っていただき
いた。最後は荒木栄作曲の「闘い
の歌」で大合唱。「沖縄を返せ」「が
んばろう」で大団結です。

奈良県の代議員・長谷川テルの
記念碑建立がエスペラント会、日
中友好協会、国賠同盟の共同で成
功。テルは、治安維持法下、奈良
女子大を追われ夫と中国に逃れ、
日本の兵隊たちに「あなた方は敵
をまちがえている」と反戦を訴え
続けました。

「テルは、エスペラントスト
です。県女性部は休止中ですが
奈良国賠ミニモザ」を立ち上げ
葉に三人の仲間を拡大してがん
ばっています。

日本国憲法が育んだ力に確信を!
戦後、日本国憲法のもとで育ま
れた闘いの力は国民の中に根付い

るさない』のスローガンと『治安
維持法体制の清算』が現実の課題
となる。治安維持法国賠同盟の役
割が重要だ』と述べました。

一日目に
「治安維持法
公布100年
と日本国憲
法」と題した
記念講演―
渡辺治氏

二日間で四五人が発言。共感し
たのは同盟員の拡大は支部づくり
が力で、「わが青春つきるもの」
の上映会が大きな力になつた。

女性部の活動で印象に残つた発
言は、エスペラントスト

19、20日 第四一回全国大会

6月 事務局日誌

1日 映画「蟹工船」上映会	○山本鶴男さんの「彼岸花」出版 を成功させ、普及を通して、仲 間増やしにつなげたいと思いま す。
2日 備南支部役員会	○私たち女性部の活動に拡大と署 名がぬけていたこと。
3日 県本部常任理事会	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。
4日 美作支部役員会	○山本鶴男さんの「彼岸花」出版 を成功させ、普及を通して、仲 間増やしにつなげたいと思いま す。
5日 岡山支部役員会	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。
6日 不屈発送作業	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。
7日 岡山支部役員会	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。
8日 岡山支部役員会	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。
9日 備南支部役員会	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。
10日 県本部常任理事会	○同同盟のスローガン「再び戦争と 暗黒政治を許さない」「謝罪、 賠償、名誉回復」の活動を結び つける視点が欠けていたこと。 「治安維持法とは何か」テキス トで学びます。

治安維持法下の闘い 白菊の君—苅田アサノ

- 5 -

戦時中の苅田アサノ

一九三五年（昭和一〇）四月、

苅田アサノは懲役二年、執行猶予三年の判決を受けた。身体を壊していたアサノは静養のため、津山に帰った。津山ではロシア語の翻訳をする日々でここでも特高警察の監視は続いた。

一九三七年、アサノは再び、上京。印刷所や「婦人画報」の事業部で働く。

一九三八年（昭和一三）には石橋藩山が主幹をしていた東洋経済社に入り、ロシア語の語学を活かしてソ連の報告書を読み、まとめたりしていた。また、この社が組織していた「婦人経済懇談会」も担当。この会は文筆活動、社会活動をしている人たちの集まりで市目テルらが参加していた。

侵略戦争の拡大に伴い、弾圧、監視が厳しくなり、

一九三九年（昭和一四）四月、

東洋経済社に憲兵、特高もきて、警視庁の圧力で東洋経済社を辞めさせられた。

一九四四年（昭和一九）、岡山

に帰り、山陽新聞社への就職を希望したが県特高の妨害で断念して津山に帰った。そして県南の軍服縫製工場に勤労動員されたが期限の三ヶ月が過ぎてもさらに延長命令が出された。過労と栄養失調で下痢患者が続出。心を痛めたアサノは「これ以上の延長は認めない」と反対し、全員で工場から引き揚げたという。

ボッタム宣言受諾と治安維持法廃止、美作地区党結成に尽力

一九四五年八月敗戦。一〇月治安維持法廃止。自由の身になつた苅田アサノ。

津山で美作地区党の結成に取り組む。岡山から岡映（あきら）がオルグに入り、岡さんと苅田アサノが岡山地方委員で他の五名と設立準備を進め、一九四六年（昭和二二）、四月二二日第一回美作地

大栗丸さんの訃報に接して

六月二七日 大栗丸さんとの訃報に接した。故松岡健一医師の大

栗清實医師と「無産診療所」を語るから。

私は岡山医学校の先輩で戦前、無産者診療所を立ち上げ、治安維持法弾圧と闘いぬいた大栗清實さ

んの息子、丸人さんと胸襟を開いて語り合い、故人の不屈の精神を生の言葉で聞き取りたいという願いをもつていました。

大栗丸人さんは戦前、大栗清實さんと大崎無産診療所で活動を

し、戦後は水島協同病院で勤いた

故笛井寿江さんから聞いていた清

實さんの地味な性格をそのまま、引き継いでおられる方でした。

私は二つの収穫を持ち帰りました。

